

# 英王室の人々とレプティリアン：地上で最も怪物的な家族 の1つが消えつつある

<https://gregreese.substack.com/>

Greg Reese

March 22, 2024

この惑星全体の 16 パーセント以上を所有している英国王室は、崩壊しつつあると思われる。これは嘆くべきことではない。なぜなら彼らは、地上で最も怪物的な家族の 1 つだからである。

1964 年、英女王とフィリップ公が、ブリティッシュ・コロンビアの、ある学校を訪問した。かつてそこに居住したウィリアム・クーマーズ (William Coomers) は、彼のクラスメートの 10 名が、女王とフィリップ公によって連れ去られ、そのまま消息を絶ったことがあると主張している。

悪名高いペドファイルで、ネクロファイル (死姦者) でもあるジミー・サヴィル (Jimmy Savile) は、英王室の近い友人である。チャールズは、彼をハリー王子の後見人にしたがった。彼は 1971 年、大英帝国勲章を与えられ、1990 年には女王によってナイト爵を授けられた。

アンドルー王子は、ジェフリー・エプステインのペドファイル島の常連客だった。

チャールズ王は、ある主教の親友だったが、この聖職者は 12 人以上の少年を強姦して有罪となった。

英国オルデナム校のかつて学生の主張によると、学生たちが、Worshipful Company of Brewers のメンバーによって、日常的に強姦され拷問されたという。このカンパニーには、ジミー・サヴィル、チャールズ王、11 歳の少年を強姦したとして起訴されたマウントバッテン卿が、よく出入りした。

Jeanette Archer が子どものころ、彼女は王族たちによって弄ばれたと言っており、彼らはレプティリアンだと言っている。

ダイアナ妃の友人 Christine Fitzgerald によれば、ウィンザー家に対するダイアナのあだ名は、「ザ・レプタイル」(爬虫類)であり、「彼らは人間でない」とよく言われた。

奇妙に聞こえるかもしれないが、歴史上ほとんどの王家の血統は、レプティリアンの系統だったと言われ、しばしばドラゴンあるいは蛇の子孫と説明されている。

デイヴィド・アイク (David Icke) とのインタビューで、**アリゾナ・ワイルダー** (Arizona Wilder) は、自分は、王家の儀式を行うための特別の目的で養育された、という物語を語っている：——

私は、私が満たすこの役割のために育てられました。私は虐待されトラウマを与えられました。そして、誰かそういう役をする者のために、何でも言うことを聞くように、意図的にマインドコントロールされたのです。

彼女は血の儀式の重要性を説明した：——

何が一番重要かという、それは血なのです。また経血なのです。そこには、この種族が繁殖するために、この惑星で物事をコントロールする者たちに重要な、何かが含まれているのです。

彼女は、あの悪名高いアドレナクロームの説明をした：——

それが血液中に分泌されるためには、彼らは、犠牲者に恐怖を与える必要があります。犠牲者は、彼らがその目を睨んでいる瞬間に、殺されるのです。

彼女は、王族やその他の者は、血の匂いを嗅ぐと、レプティリアンにシェイプシフト (変身) するのだと言った：——

犠牲者が犠牲にされ始める契機は、血の匂いなのです。彼らはちょうどその瞬間に、シェイプシフトし始めます。彼らはこれが始まると… 保っていることができないので…

**デイヴィド・アイク**：人間の形を、ですね？

人間の形を、彼らは保っていることができない。彼らはこれが始まると、レプティリアンの形に戻るのです。なぜなら、それが殺しの興奮の形なのです。私は儀式の場によくいました。ジョージ・ブッシュや、若い頃の 2 人の彼の息子がいました…

デイヴィド・アイク：それは、その後、知事になった息子たちですね？

アリゾナ・ワイルダー：そうです。1人はフロリダ州の、もう1人はテキサス州の…。マデリーン・オールブライトも、ヘンリー・キッシンジャーもいました。またクイーン・マザー（女王母）も、マーガレット王女もそこにいました。チャールズも見ました。そして彼らはシェイプシフトするのです。

デイヴィド・アイク：あなたは何を見ましたか？ 女王や他の誰でも、王室の関係者は何をやっていました？ あなたが見たのは生贄のほかに…あの、人間の肉を食して（consume） いまませんでしたか？

アリゾナ・ワイルダー：私は彼らの全部が、人間の血を吸い、人間の肉を食するのを見ました。ときによって、誰かが生贄を担当していることがありました。そして彼らは、十分速くそれができないので、誰かが割って入って、自分で片づけることがありました。これらレプティリアンたちは、何百年も生きていますので、彼らはそこに入って生きるための人間の身体が、何人も必要なのです。

デイヴィド・アイクは何年も前に、王室家族は、「一世界秩序」を創るために排除させられる時がくると予言していた。しかしマイケル・サラ博士（Dr. Machael Salla）は、20年も exopolitics（公共政策選択の学問）を研究しており、王室の消失を説明する別の理論を持っている。

クレイトン・モリス（Clayton Morris）：2021年の Sakara Reptilians の追放や、いかに自分たちの主人を失って、または失うことなしに、Deep State がパニックに陥っているかについて、お尋ねします：——これらレプティリアン地球外生物はどうなるのか、あなたの知っていることはありますか？

マイケル・サラ博士：我々の持っているのは、地球をコントロールするのに大きな役割を果たした、これらレプティリアン種族が存在するという、何千年も遡る大量の証拠です。そして、これら最も進んだレプティリアンの名前は Sakaa です。そして、彼らは、ドラゴンのような動物の一種だといってよく、背丈は8フィートから12フィートです。そして、**彼らは明らかに、最近、より先輩の種族が現れたために、我々の太陽系から強制的に追放させられることになったのです。この種族がここへ来たのは、我々がそもそも惑星系へ、銀河系文化へ出現したのを監視するためです。彼らはそれを監視するために、ここへやってきたのです。しかし、ひとたび彼らがここに到達すると、おそらく10数年の期間を経て、彼らはここを去る予定で、その後は、我々が自**

力で防衛 (fend) しなければならないのです。それで我々は、まあ言ってみれば、卵の殻を自分で破って出ることになる。しかし、ひとたび卵の殻を破って出たとき、小さい動物ならそうするように、親があなたを保護してくれるのが普通だが、この場合は違って、あなたは自分で立たなければならないのです。ただ幸運を祈るだけなのです！

(あなたは現在、The Reese Report に対して登録は無料です。さらに十分な経験をするために、あなたの登録のアップグレードを行ってください。)

### [訳者 Greatchain 注]

これは実に貴重な文献である。特に最後の忠告に対し、日本の読者を代表して Greg Reese 氏にお礼を申し上げたい。

最初の英王室の秘密や、アリゾナ・ワイルダーについては、私はデイヴィッド・アイクの音声録音による解説を通じて大体のことは知っていた。しかしこのような文字起こしによる細かい説明によって、我々 (少なくとも私) は目から鱗が落ちる思いだった。

しかし何と言っても、莫大な啓発を与えられたのは最後の部分である。現在、多くのユーザーの方々が、前代未聞の時代の始まりつつあり、それは不可避免的なものだと言っている。英王室が、このような恐ろしい「怪物」であったことを、知らなかった人も少なからずいるだろう。それだけでも彼らは失神するかもしれないが、もっと驚くべきは、英王室の「消失」が必然の出来事として語られていることである。つまり英王室に特定して語っても、人々の世界解釈は当たっているのである。

英王室が我々の惑星から「消され」て、何かに入れ替わるということは、我々自身が消されるくらいの衝撃であろう。そしてここで語られているように、我々は自分の卵の殻を自分で破り、自分で道を切り開いていかねばならない。なぜなら、我々の世話をしてくれる (!?) グローバリストという親がもういないからである。